

真岡高定時制でキャリア教育講演会

進路選択のヒントを在校生へ

真岡高定時制課程
で、9月26日、卒業生
による「令和7年度
キャリア教育講演会」



質問に答える卒業生たち

講演会は、卒業生が
が主催され、進路選択の理由や就職
生徒48人と活動で重視した点など
企業人事担当者や後援形で行われた。卒業
会、教職員生たちは自身の体験や
保護者ら約考えをもとに率直なア
25人が出席ドバイスを語り、在校
した。生たちはメモをとりな
今回の講がら、真剣な眼差しで
演会には製耳を傾けた。
造業やサーこの日司会を務めた
ビス業等のはフィリピン国籍を
従事する社持つ2年次生で、生徒
会人8人と会長のパリラ・アクセ
専門学校にルローズ・ヴィラビト
進学した2さん(17)。アルバイ
人の計10人トと両立しながら学校
の卒業生がに通う頑張り屋で先生



からの信頼も厚い。パ
リラさんは「先輩たち
の話聞いて、自分が
就職先を選ぶ基準が見
えてきた」と話し、学
校生活については「勉
強はすごく楽しくて、

生徒会活動を通して人
前で話す自信もつい
た。日本語能力検定1
級を取るのが目標で
す」と笑顔で話した。
卒業生の1人、高島
共平さん(25)は在学
中にアルバイトで貯め
たお金で東京の調理師
学校に進学。現在はホ
テル東日本宇都宮で料
理人として腕を磨いて
いる。「小さな目標を
達成することから初め
て、いろんなことに
チャレンジしながら自
信をつけてほしい」と
在校生にエールを送
り、将来の夢について
は「自分の店を持ちた
い。誰でも気軽に立ち
寄れるようなお店が理
想です」と目を輝かせ
た。

入学希望者が年々減
少する定時制高校も多
い中、今年度は28人の
新入生を迎え、現在60
人が在籍する同校。外
国籍の生徒も多く、日
本語教育にも力を入
れ、日本語能力検定試
験対策やSPI対策を
して、日本人と同じよ
うに就職している。
進路指導主事の小森

法史教諭は、「卒業生
の今現在の立ち位置を
知り、自分の可能性を
考え、進路決定への足
掛かりにしてほしい」と
と講演会の意義を語
り、「大手企業からの
求人も増えている。今
後も1対1での対話を
大切に進路指導をして
いく」と話した。